

住民説明会③ 川床中校区

日時：令和6年1月31日（水） 19時開始

場所：川床コミュニティセンター

参加者：53人

質疑

・なぜ2候補地となったのか。川床中学校が候補地から除外された理由を説明してほしい。

答 令和5年10月に発行した長島町立学校再編だよりも記載したが、川床中学校は土砂災害警戒区域に指定されている。学校施設や避難所としての安全性を考慮し、候補地を鷹巣中学校と長島高校跡地の2候補地とした。

・長島高校跡地の既存校舎の解体費が6.5億円との記載がある。解体せずに同敷地内の別の場所に建設する考えはないのか。

答 鷹巣中学校と同規模の施設を建設しようとする、建物をグラウンドに建設した場合、グラウンドの敷地面積の十分な確保が困難となる。それでは「部活動の充実」を望む住民の意見を尊重することができない。さらに、既存施設は耐震性や経年劣化による危険校舎と判断できるので、それらを残したままの学校開校は、生徒の安全性を確保できない観点から適切ではないと判断する。

・鷹巣中学校の配置予定図は、用地買収が前提となっている。誰の指示でこのような記載となったのか。

答 鷹巣中学校が候補地となり、バス停留所（駐車場）や武道館、プールの建設予定地について委託先より相談があり、町長と総務課が協議を行った。現在の敷地内で収まるのが理想であるが、どうしても不足する土地については、用地買収も必要と判断し、このような想定案を提示した。また、総務課が地権者へ了承を得たうえで掲載を行っている。

- ・候補地に挙がっている鷹巣中学校に隣接する町道は、歩道の幅員が狭い。道路改良を予定しているのか。

答 　今回は、候補地についての協議である。実施計画を策定する段階で、住民やPTAのきめ細かな意見・要望を取り入れていきたい。

- ・小学校の複式学級の解消から進まない理由を。なぜなら、今回鷹巣中学校に決定すると、小中一貫校の構想はなくなるのではないか。

答 　すでに完全複式学級になっている学校がある。地元の子どもを地元で育てたいという声が根強くあり、十分に理解を得られていない。しかし、集団での学びも大切であるので、地域と考える必要がある。

中学校の統合再編を先行した理由は、教育委員会からの強い要望による。それと同時に、2校の小学校が校舎改修の時期となっている。中学校再編後に、閉校した施設を利活用することを含めて検討しているため、中学校を解決した後に、小学校についても取組む必要がある。

- ・南国交通による路線バス撤退の記事が掲載された。今回の再編案にもスクールバスを計画しているが、運行は可能なのか。

答 　南国交通の記事について、利用者の減少や運転手不足により、路線バスは令和6年9月まで、巡回バスについては令和7年3月末に撤退すると掲載であった。町からも運行継続の申入れ等を行ったが、継続は困難である旨の回答であった。

しかし、特に朝と夕方は、高校生が通学に必要な交通手段であり、なくしてはならないと考えている。町で代替りの手段を必ず見つけていきたい。また、スクールバス運行についても運転手の確保が課題になると考えられる。きちんと対応できるよう考慮していきたい。

- ・資料から施設面積をみてみると、長島高校跡地は鷹巣中学校の約2倍を有する。将来的なことを考慮すると、ゆとりのないにも地形的にも優位（有利）である。また、学校行事を開催すると、駐車場が必要になる。（現状困っている）財政負担はあると思うが、長島高校跡地に建設を考えてほしい。（意見）
- ・早急に結論を出したいのか。開校までのスケジュールでも工事などで6年にかかる見込みとのこと。今後のスケジュールについて説明をお願いしたい。また、設計プロポーザルは何年度を予定しているのか。

答 資料の1ページについて説明。

基本計画決定後に、実施計画を策定する。その後、33ページから掲載のスケジュールへと移行していきます。鷹巣中学校と高校跡地、どちらが選定されても同じ流れとなる。初年度の目安は、順調に進んだ場合に令和7年度になると考える。

- ・長島高校跡地に、既存施設を解体せずに新校舎を新設できないか（再確認）

答 先にも回答したが、建設は可能かもしれないが、グラウンド敷地の確保を考慮すると限定的になる。限定的になると、階数を上げる必要がある。6階7階建てとなると、生徒・教員の移動などを考えると現実的でない。エレベーターを設置しても維持費が発生する。また、景観を損なうと思われる。

教育委員会や推進委員会、総合教育会議を何度も開催し議論を進めてきた。また別の案が出てくるとやり直さなければならなくなる。議論が後退することのないよう、ご理解ご協力をお願いしたい。

- ・解体費、用地買収ありきでの計画はいかなものか。第3案を提示する考えはなかったのか。（意見）
- ・義務教育は中学3年までとなり、子どもにとって大切な時間（期間）。高校進学前の最後の3年間の教育は、全員で考えていかなければならない問題だと認識している。（教育長意見）

- ・ 今日開催の住民説明会は、候補地の協議と認識し参加している。利用性を考えると鷹巣中学校がいいと思う。駐車場が足りないようであれば、作ればいいのか。子どもは鷹巣中学校に通学させたい。(意見)

- ・ 2 候補地に絞っていいのか。ほかに候補地はなく、地元から要望もしなかったのはなぜでしょうか。(桜島の事例をあげ) 教育改革の時点となっていると考え、ゆったりとした教育を目指し川床コミュニティへの建設を考えることはできないか。

答 現在まで、丁寧に議会や委員会での答弁や説明、協議を重ねてきた。また、統合再編推進委員会で学校の代表や学校長に会いいただき意見を求めて決定をしている。アンケート実施やパブリックコメントも実施してきた。単独で決定等を行ってきていない。

教育改革はすでに進行中であり、学習指導要領に基づき実践している。ICT活用も進んでいるし、ふるさと学習を実践している。

答 議会でも説明・報告している。この住民説明会以外で、議員は意見を発する場があったはず。また、今回の説明会を開催する以前に、議会で設置した学校統合再編調査特別委員会を招集があれば、いくらでも質問を受け、説明・協議をすることができた。それをやらずに、この場で議論を巻き戻すようなことは遠慮していただきたい。

- ・ この統合問題の協議が始まって約20年経過している。教育委員会が地元説明会を開催していただき、やっと右か左かの選択肢になったのではないか。こういう場（住民説明会）で、いままで携わっていた人たちが最初の出だしのよう意見述べることを繰り返すと、あと何年先に結論が出るかわからない。今日は、基本計画を議論し、結論づける会だと思う。財政面等考慮する事になると思うが、委員会や議会、教育委員会に委ねて皆さんの意見をまとめてはいかがか。(意見)

- ・ どちらの候補地に決定しても、最近は事件のニュースも多く心配もあることから、人目の行き届く場所で子どもが安心して学校生活を過ごせる場所を選定してほしい(意見)